

令和7年度(令和8年4月入学) 地域枠に係る高校生等の選考基準等について(1)

大学名	入試項目名	募集人員	選考基準	選抜方式	出願期間	選抜時期	合格発表
酪農学園大学	地域獣医療支援特別選抜入学試験	若干名	各自治体等が実施する「獣医師養成確保修学資金貸与事業」の一環として、本学が「地域獣医療支援特別選抜」の二次試験として実施し、次の(1)～(4)のすべての条件を満たす者より選考する。 (1) 高等学校(中等教育学校後期課程を含む)を卒業見込みまたは卒業後1年以内の者 (2) 産業動物獣医師または公務員獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けた者 (3) 卒業後就業予定先で産業動物獣医師または公務員獣医師として従事することを確約できる者 (4) 高等学校の全体の学習成績の状況が4.0以上の者	基礎学力試験(数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点)、小論文、面接	2025年 11月1日(土)～ 10日(月) ※最終日必着	2025年 11月23日(日)	2025年 12月4日(木)
北里大学	地域枠特別選抜試験	若干名	次のすべての条件を満たす者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を2025年4月1日から2026年3月31日までに卒業した者及び卒業見込みの者 (2) 成績優秀にして大学専門教育に適する者(全体の学習成績の状況(評定平均値)が4.0以上の者)で本学獣医学科の一般選抜試験に合格する程度の学力を有すると見込まれる者 (3) 産業動物獣医師又は公務員獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けた者 (4) 卒業後、就業予定先で産業動物獣医師又は公務員獣医師として従事することを確約できる者 (5) 学校長が責任をもって推薦できる者 なお、本学出願受付開始前に、募集する機関・団体での選考があります。詳細については、本学及び当該機関・団体のホームページをご参照ください。	・推薦状及び調査書 ・面接 等により入学志願者の能力・適性等を総合して判定します。 (面接) 30分程度の個人面接を実施します。	2025年 11月1日(土)～ 7日(金) ※当日消印有効 (ただし、日本国外から送付する場合は締切日必着)	2025年 12月13日(土)	2025年 12月22日(月)
日本大学	学校推薦型選抜(公務員等地域獣医師後継者推薦)	若干名	令和8年3月に高等学校(中等教育学校(後期課程)を含む)を卒業見込みの者で本学部獣医学科を第一志望とし、高等学校の全体の学習成績の状況が3.7以上で、次の(1)～(4)のすべての要件を満たす者 (1) 産業動物獣医師(産業動物臨床獣医師又は都道府県の公務員獣医師)の確保を目的とした修学生制度を制定している機関・団体等の長の推薦を受けた者。(公務員獣医師は公衆衛生分野も含む) (2) 卒業後、就業予定先で推薦団体が求める一定の期間を産業動物獣医師として就業することを確約できる者。 (3) 人物・学業ともに優秀で出身高等学校長の推薦を受けることができる者。 (4) 合格後は入学を確約できる者	・書類選考 ・確認テスト (国語・英語・数学3教科各50点) ・面接(150点)	令和7年 11月5日(水)～ 11月12日(水) 郵送必着	令和7年 11月22日(土)	令和7年 12月1日(月)に 出身学校長及び本人あて発送(速達)します。
麻布大学	地域枠産業動物獣医師育成特別入学試験	若干名	合格した場合は、本学に入学することを確約できる者で、以下の全ての項目に該当するもの(他大学と併願した場合でも、本学に合格した場合は必ず入学してください。) (1) 高等学校又は中等教育学校を2025年4月1日から2026年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 産業動物獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けた者 (3) 卒業後一定期間(共同負担・実施主体先が定める期間)、就業予定先で産業動物獣医師として就業することを確約できる者 (4) 本学の一般入学試験(獣医学科)に合格する程度の学力を有すると思われる者で学校長が責任をもって推薦できるもの	基礎学力を判定するペーパーテスト[英語、数学、理科の3教科]  英語: 英語コミュニケーションI、論理・表現I 数学: 数学I、数学A(「場合の数と確率」のみ) 理科: 「生物基礎」又は「化学基礎」のどちらか1科目(試験会場で選択)  面接	2025年 11月4日(火)～ 11月10日(月) Web出願サイトの登録・出願書類の提出 <消印有効>	2025年 11月22日(土) 試験会場:本学	2025年 12月2日(火) 10時発表 <Webのみ>

令和7年度(令和8年4月入学) 地域枠に係る高校生等の選考基準等について(2)

大学名	入試項目名	募集人員	選考基準	選抜方式	出願期間	選抜時期	合格発表
日本獣医生命科学大学	「獣医師後継者育成および地域獣医療支援」特別選抜入学試験	若干名	〈B. 地域獣医療支援対象者の場合〉 令和7年4月1日より令和8年3月31日までの間に、高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び卒業見込みの者で、在学中の成績(調査書の全体の学習成績の状況)が 3.5 以上で人物等が優秀であり、獣医師確保を目的とした独自の奨学生制度を制定している機関・団体等の長の推薦により、卒業後一定期間地域の職場に就くことを条件として、高校生を対象に公募する修学資金制度であり各機関の奨学金の給付又は貸与を受けることが内定している者。	以下の選考方法により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について多面的・総合的に評価する。 ・書類審査 ・口頭試問 ・小論文 ・基礎学力検査:英語、数学、理科	令和7年 11月1日(土)～ 10日(月) (Web出願)	令和7年 11月15日(土)	令和7年 12月2日(火)
岩手大学	岩手大学獣医学部総合型選抜Ⅱ	共同獣医学科(地域枠) 2 名	産業動物獣医師(産業動物臨床獣医師又は都道府県の公務員獣医師)の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等のうち、東北地区の機関・団体等の長の推薦を受けた者(獣医師確保奨学制度受給内定者)であり、次の各号のいずれかに該当し、将来地域の産業動物獣医師に従事する意思を持ち、合格した場合は入学することを確約できる者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。)を卒業した者及び令和8年3月に卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月に修了見込みの者 (3) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和8年3月31日までに合格見込みの者[同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含みます。]で、令和8年3月31日までに18歳に達する者	大学入学共通テスト、面接及び出願書類(調査書、出願理由書、修学資金貸与事業を制定する東北地区の機関・団体等の長の推薦状)を総合して判定します。 面接は、個人面接に加え、当日提示される課題に対して自らの考えを説明する課題個人面接を行います。	令和7年 10月27日(月)～ 10月31日(金) まで 【必着】	面接日程: 令和7年 11月29日(土)	令和8年 2月10日(火) 15時  岩手大学 ホームページによる発表  <a href="https://www.iwate-u.ac.jp/">https://www.iwate-u.ac.jp/</a>
東京農工大学	学校推薦型選抜(産業動物獣医師養成枠)	若干名	次の各号の要件すべてに該当し、学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校または中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者(留学により、令和7年度の学年の途中または学期の区分に従い高等学校または中等教育学校の卒業を認められた者を含む。) ② 通常の課程による12年の学校教育および通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を令和8年3月までに修了見込みの者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月以降に修了した者および令和8年3月までに修了見込みの者 (2) 学業・人物ともに優れ、共同獣医学科に関連する分野における学習に強い意欲を有する者 (3) 令和8年度大学入学共通テストで、共同獣医学科が指定する教科・科目を受験する者 (4) 産業動物獣医師又は公務員獣医師の確保を目的とした修学資金給付制度を制定している機関・団体等の推薦を受けた者 (5) 卒業後、産業動物獣医師又は公務員獣医師として自治体等で勤務することに強い意欲を有する者 (6) 学校推薦型選抜産業動物獣医師養成枠に合格した場合は、必ず入学することを確約できる者	大学入学共通テストの成績、学校長の推薦書、出身学校調査書、志望理由書および産業動物獣医師又は公務員獣医師の確保を目的とした修学資金給付制度を制定している機関・団体等の推薦状を総合して選考します。	令和8年 1月15日(木)～ 令和8年 1月21日(水) 17時まで必着	—	令和8年 2月11日(水)

令和7年度(令和8年4月入学) 地域枠に係る高校生等の選考基準等について(3)

大学名	入試項目名	募集人員	選考基準	選抜方式	出願期間	選抜時期	合格発表
宮崎大学	学校推薦型選抜Ⅱ (共通テストを課す) (地域枠)	若干名	学校推薦型選抜Ⅱは、次の各号に該当する者を対象とします。 ア. 全国の高等学校を令和6年4月以降に卒業の者又は令和8年3月に卒業見込みの者 イ. 学業・人物共に優れ、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者 ウ. 宮崎県の獣医師確保を目的とした修学資金給付事業の推薦を受けた者 エ. 合格した場合は入学を確約できる者 オ. 卒業後、宮崎県職員の獣医師として勤務する強い意思のある者	大学入学共通テストの成績及び面接の結果を総合して選抜します。出願書類(調査書、推薦書、志望理由書)は選抜の際の参考資料とします。 面接では志望動機、勉学意欲、質問に対する理解力、表現力等を評価・採点するとともに卒業後、宮崎県職員の獣医師として勤務する強い意思があるか確認し、獣医学科への適性を見ます。	令和7年 12月3日(水)～ 12月5日(金)	令和7年 12月17日(水)	令和8年 2月11日(水)
鹿児島大学	学校推薦型選抜Ⅱ	2人	1. 対象となる高等学校の学科に在学し、令和8年3月までに卒業見込みの者 2. 合格した場合は、入学することを確約できる者 3. 以下の推薦要件を満たす者 獣医師になる強い意欲と情熱があり、入学後に「鹿児島県獣医師確保対策修学資金(県事業)」あるいは「鹿児島県獣医師養成確保修学資金(国事業)」の貸与を受け、大学卒業後は鹿児島県の獣医師職員あるいは鹿児島県内の農業共済組合に獣医師としての勤務を希望する者	大学入学共通テスト、小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書及び高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	令和7年 11月21日(金)～ 11月26日(水) 17時必着	令和7年 12月13日(土)	令和8年 2月10日(火)
大阪公立大学	産業動物獣医師 地域枠特別選抜	若干名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) 高等学校等を2025年3月に卒業した者及び2026年3月に卒業見込みの者(留学等により、2024年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた(見込み)者を含む。)又は通常の課程による12年の学校教育を2025年3月31日までに修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者で、産業動物獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けたもの (2) 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学部での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験する者 (4) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (5) 卒業後の一定期間(共同負担先が定める期間)、就業予定先で産業動物獣医師として就業することを確約できる者	大学入学共通テスト、小論文、面接、出願書類(調査書、学校長の推薦書、志望理由書、修学資金給付事業制定機関・団体等の長の推薦状)を総合して判定します。	2025年 11月4日(火)～ 11月6日(木)	2025年 11月22日(土)	2026年 2月10日(火)